



令和3年度 事業報告書

社会福祉法人 矢吹厚生事業所

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

令和3年度 事業報告

○生活保護授産事業

生活保護授産事業では、昨年度より利用人数は増加したものの、一人あたりの支弁基準額が減少したことで、事務費収入の増加には繋がらなかった。しかし、生活保護授産事業の役割として、ひきこもりやアルコール依存症といった課題を抱える利用者の方々に対して、福祉事務所のワーカーや支援員と共に入所前から自宅訪問や面談を行ってきたことで、近年入所につながるケースも増えてきた。制度の狭間で困窮する対象者に対して直接的な働きかけを行うことで、地域のセーフティーネットとしての役割も担いながら、利用者の作業訓練や生活指導など円滑に行うことができた。

また、コロナ禍ではあるが、機能強化促進事業の取り組みとして、今年度も利用者のビジネスマナー研修を開催し、基本的マナーや社会性などについて学ぶことができた。

○障害福祉サービス事業(就労継続支援B型事業・生活訓練事業)

今年度を振り返ると、新型コロナウイルスの感染拡大により、利用者や職員の日常、事業所の生産活動などに多少なり影響はあったものの、「新たな生活様式」として、できないから「やらない」のではなく、工夫をしながら「やれる」ことを増やしていけるよう取り組みを行ってきた。新弁当棟の建設や施設外就労の拡大など、昨年度に引き続き、事務的には多忙なことも多い年ではあったが、成果として新たな取引先や機会が増えるなど実りも多い年となった。

新型コロナウイルス感染症対策としては、マニュアルの整備を行いながら、万が一に備えて迅速に対応ができるよう体制を整えてきた。昨年度に引き続き、分散休憩や手指消毒など当たり前ではあるが感染予防対策を図りながら、生産活動だけでなく余暇活動にも力を入れメリハリのある支援を行ってきた。おかげさまで、利用者や職員誰一人体調を崩すことなく前向きにやりがいのある一年を送ることができた。

また、B型事業の生産活動においても、今年度は平均工賃額が昨年度を1,683円上回る36,798円という結果となった。コロナ禍のなか、県の平均工賃額においても上位に繰り上がる成果となった。令和4年度、弁当事業の移転や従たる事業所の開所などで多少の生産活動の変動が予測できるため、今後も安定した仕事量の確保や維持に努めていけるよう関係者一同身を引き締めていきたいところである。

新しい建物、環境でスタートした生活訓練事業では、その活動内容やプログラムに共感する利用者またはご家族、支援関係者も多く、「障害があってもなくても」というインク

ルーシブな活動内容が利用者の居場所や居心地の良さに繋がっている。生活訓練事業の役割として、SSTプログラムやロールプレイングなどにより実践を通じて社会性などを学ぶ機会を増やし、利用者一人ひとりが自信を持って社会参加できるよう支援を行ってきた。今後も継続的に利用者が安定して通えるよう支援力の強化に努めていきたい。

○相談支援事業(特定相談支援事業・一般相談支援事業)

相談支援センターやぶきでは、障がい福祉サービスを総合的に利用できるよう、基本姿勢に基づき初回面談やアセスメント、計画相談やモニタリング等を行った。コロナ禍の影響により、足を運び顔の見える支援を心掛け支援はしているものの、いまだ事業所によっては電話等による面談機会も多く、寄り添った支援の提供が難しい年でもあった。受け持ち相談件数174件と多い中、その煩雑な業務とは相反して収入は停滞、生活訓練事業と事務所が同室ということもあり、相互作用によって持ちつ持たれつの関係で事業を行ってきた。また、地域で必要とされる相談支援事業所のひとつとして新規の受け入れも迅速に対応するなど柔軟性のある業務を行うことができた。一般相談支援事業では地域移行支援や地域定着支援を行い、利用者が住み慣れた地域で当たり前の暮らしができるよう、24時間緊急時サポート体制などの対応を行ってきた。

中島村からの委託相談では、対象者の年金受給のサポート等を行った。また、近隣市町村及び地域の関係機関との連携を図り、各種会議や研修への参加も行き資質向上に努めた。

○重点実施事項

① 人材育成

前年度に引き続き、職員の資質向上を図るため、外部講師を招き人材育成の研修会を行った。コーチングに力を入れ、人間性や人間力の向上に努めた。またオンラインによる研修会等の参加、勉強会に時間をかけて職員全体の資質向上を図った。

② チームワーク

職員としての横のつながりを強化するため、引き続き今年度も就労継続支援 B 型事業において、生産活動における部署(縫製班・加工班・施設外就労班・弁当班)ごとに職員1名をリーダーとして配置し、管理や責任を権限委譲し、リーダーシップを発揮していけるような仕組みを整えた。職員会議を月一回設け、上席がアドバイスやファシリテーター

ター役となり、職員同士ケース検討などで意見交換や討議を行いながら資質向上に努めることができた。

③ リスクマネジメント

コロナ禍における事業継続計画(BCP)の作成や、事業の継続や復旧を図るための計画、手順書等(マニュアル)の作成、整備を行った。(現在も整備中)

また、事故発生時の対応や安全確保についても迅速かつ誠実な行動が取れるよう、万が一に備えて、防災・防犯管理委員会が企画等を行い、臨場感のある避難訓練を毎月実施することができた。

6S活動の推進や働く環境の見直し等も行いながら、そこで働く「人」がやりがいや「楽しさ」に繋がるよう、必要なものは取り揃え、要らないものは取捨選択をしながら整理整頓を行った。クリーンな環境で一人ひとりが気持ちよく働けるよう整備を行いリスク回避に備えた。

④ 委員会活動

職員が各委員会に分かれて一年間に渡り、施設運営に役立つ活動が行えた。また、施設運営に参加する機会により、主体性を持ち改善活動を行いながら組織の活性化に繋げることができた。

I.施設の状況

1.事業内容

2. 事業名及び定員

① 生活保護授産事業(利用定員:20名)

生活保護法の該当者、又は、これに準ずる要保護者、
身体障害者手帳及び療育手帳の交付を受けた方で通所できる方。

② 就労継続支援B型事業(利用定員:40名)

一般企業等への雇用に結びつかなかつた者や一定年齢(50歳)に達している者などで、福祉的就労、生産活動等を通じ知識及び能力の向上や維持が期待される者。

③ 自立訓練(生活訓練)(利用定員10名)

食事や家事等の日常生活能力を向上するための支援を行う。
日常生活上の相談支援または就労に結びつく支援を行う。

④-1指定特定相談支援事業(計画相談)

障がい(身体・知的・精神)の手帳交付者が障がい福祉サービス利用の申請若しくは変更の申請に係る支援を提供し、本人の生活及び活動を総合的に援助する。

④-2指定一般相談支援事業(地域移行・地域定着支援)

- ・障がい入所施設又は精神科病院に入院している者が、住宅の確保その他の地域における生活に移行するための活動に関する相談その他の必要な支援を行う。(地域移行支援)
- ・単身において単身等で生活する障害者につき、常時の連絡体制を確保し、障害の特性に起因して生じた緊急の事態等に相談その他必要な支援を行う。(地域定着支援)

3.利用対象者

- ・身体障がい者(肢体不自由・視覚・聴覚・言語・内部障がい)
- ・知的障がい者
- ・精神障がい者

4.令和3年度理事会提出議案

月	日	議案NO.	議 案
4	21	第1号	令和2年度収支予算の最終補正の再議について
		第2号	定款の変更について
		第3号	経理規程の一部変更について
		第4号	事業所内敷地舗装工事について
		第5号	令和3年度第1回評議員会の招集日程について
		第6号	職員駐車場土地賃貸借契約書について
		第7号	お弁当作業棟建設計画について
		報告事項	2021年度障がい者給料増額支援金について
			社会福祉法人の監査結果について
			令和2年度社会福祉施設等施設整備事業補助金変更承認について
4	30	第1号	工事請負契約書締結(案)について
		第2号	金銭消費貸借契約証書締結(案)について
		第3号	抵当権設定契約証書締結(案)について
6	11	第1号	令和2年度事業報告について
		第2号	計算書類及び財産目録の承認について
		第3号	固定資産の取得について
		第4号	理事・監事の退任・選任について

		第5号	第三者委員の選任について
		第6号	評議員選任委員会の招集日程について
		第7号	評議員の選任について
		第8号	定時評議員会の招集日程について
		第9号	お弁当作業棟建設計画について
		第10号	工賃変動積立資産の取り崩しについて
		報告事項	主要行事報告
			寄贈品報告
			苦情解決第三者委員会開催
			お弁当注文数について
			パート職員採用について
			準職員退職について
			固定資産(ミシン)の購入予定について
			金銭消費貸借契約証書締結について
			抵当権設定契約証書締結について
			貸付資金交付について
6	28	第1号	理事会の互選について
		第2号	副理事長の指名について
11	6	第1号	入札前後スケジュール(仮)について
		第2号	入札方法、公告事項内容について
11	17	第1号	令和3年度上半期事業並びに収支仮決算について
		第2号	令和3年度収支予算の補正について
		第3号	給与規程の一部改訂について
		第4号	公印取扱規程の一部改訂について
		第5号	条件付一般競争入札参加資格審査について
		第6号	条件付一般競争入札参加業者の選定について
		第7号	第3回評議員会の招集日程について
		第8号	独立行政法人福祉医療機構借入金について
		第9号	東邦銀行短期借入金について
		報告事項	業務受託先
			利用者数
			お弁当和来(わーくる)取引先
			お弁当和来(わーくる)注文数について
			お弁当和来(わーくる)月極契約先
			臨時職員(職員指導員)採用について
			正規職員採用(管理栄養士兼職業指導員)について
			固定資産の購入について
			主要行事報告
11	22	第1号	令和3年度収支予算の補正の再議について
		第2号	固定資産の取得について
12	3	第1号	独立行政法人福祉医療機構借入申込金額の変更について
		第2号	東邦銀行短期借入金金額の変更について
		第3号	令和3年度収支予算の補正について
12	9	第1号	施設整備等積立資産の取り崩しについて
		第2号	設備等積立資産の取り崩しについて
		第3号	工賃変動積立資産の取り崩しについて
		第4号	第4回評議員会の招集日程について
12	21	第1号	社会福祉法人矢吹厚生事業所店舗新築工事契約書締結(案)について
		第2号	固定資産の取得について

3	17	第1号	令和3年度収支予算の最終補正について
		第2号	令和4年度事業計画及び収支予算の設定について
		第3号	職員給与規程の一部改訂について
		第4号	虐待防止対応規程について
		第5号	障がい福祉サービス事業わーくる矢吹(就労継続支援B型、自立訓練(生活訓練))運営規程の一部改訂について
		第6号	職員親睦会会則の一部改訂について
		第7号	矢吹授産場(わーくる矢吹)利用者弔慰内規の一部改訂について
		第8号	令和3年度第5回評議員会の招集日程について
		第9号	積立資産の取り崩しについて
		報告事項	業務受託先
			利用者数
			お弁当和来(わーくる)取引先
			お弁当和来(わーくる)注文数について
			お弁当和来(わーくる)月極契約先
			相談支援事業実績について
			固定資産の購入について
			マネジメントリスクプロテクション保険更新について
			総合事業者保険契約について
			固定資産購入支払いについて

5. サービス提供職員の配置状況

事業所名	職員数	生保授産事業	就労継続支援B型事業	自立訓練(生活訓練)事業	相談支援事業
		【常勤換算数(兼務含む)】	【常勤換算数(兼務含む)】	【常勤換算数(兼務含む)】	【常勤換算数(兼務含む)】
職種		職員	職員	職員	職員
施設長	1	1			
サービス管理責任者	2	-	2(施設長兼務)	1(施設長兼務)	-
職業指導員	9	2	7	-	-
生活支援員	2	-	1	1	-
目標工賃達成指導員	1	-	1	-	-
事務員	1	-	1	-	-
相談支援専門員	1	-	-	-	1

6. 就労活動種目

項目	品目・製品	摘要	売上(円)
縫製作業 (生保授産・就労継続支援B型)	白衣、エプロン、スモック他	チトセ(株)、(株)サロンジェ、(合)ナチュラルワークス、丘の上幼稚園、タカギ繊維(株)、日本マタイ(株)	9,549,073

自主製品 (生保授産、就労継続支援 B型)	スモック、給食衣、 エプロン、ハンカ チ、巾着、マスク、 他	矢吹町内教育委員 会、保育園、幼稚 園、各種団体、施 設内販売他	1,446,124
加工作業 (生保授産、就労継続支援 B型)	住宅部品の袋詰 め、車関係部品の 組み立て、エレベ ーター部品のゴム切り 作業他	(株)ジューキ、 (株)ゴルフテック、 (株)東北トップ、 (株)片山ゴム、 (株)アイ・ディ イー、日本パッキン グ工業(株)、(株) 岩瀬書店、(株)峯 伸電子、JA夢みな み、(株)協栄樹脂 製作所	4,685,693
施設外就労 (就労継続支援B型)	段ボール組立	加藤段ボール	8,203,056
	工場内清掃	TFO	
	トマト分別作業	JA夢みなみ	
	農作業	須賀川産直セン ター	
	会田病院清掃作業	ヘルシーショップ	
お弁当作業 (就労継続B型)	お弁当、お総菜製 造・販売	月極契約先:小針 製作所、ヘルシー ショップ、矢吹病 院、全酪連、岩瀬 農業高校、NPO太 陽、富士屋産業、 個人宅、施設内、 大馬工務店、県南 保健福祉事務所、 光南高校、中島村 総合福祉セン ター、大野農園、 レッツ倶楽部、まち づくり	19,830,704
合計売上			43,714,650

6.お弁当注文個数について

	注文個数	配食サービス個数
平成29年度	19,239個	
平成30年度	32,584個	
令和元年度	40,550個	1,672個
令和2年度	37,383個	1,988個
令和3年度	39,291個	3,890個

7.障がい者相談支援事業(平成26年4月～)

	受持ち人数	相談延べ件数	売上(円)
平成26年度	156人	733件	6,265,150
平成27年度	191人	862件	8,882,060
平成28年度	198人	665件	8,121,930
平成29年度	200人	766件	6,416,120
平成30年度	175人	845件	8,328,480
令和元年度	173人	750件	5,693,310
令和2年度	179人	740件	4,518,630
令和3年度	174人	750件	4,157,560
計		5,361件	52,383,240

8.年間行事

予定年月	行事
4月	辞令交付式
	第1回理事会
	第1回評議員会
	第2回理事会(書面決議)
6月	令和2年度決算監査
	苦情解決第三者委員会
	第3回理事会
	定時評議員会
	第4回理事会
8月	大掃除
	利用者、職員全体会議
11月	第5回理事会(書面決議)
	第6回理事会
	入札
	令和3年度上半期監査

11月	認定こども園野のはな合同消防訓練
	第7回理事会(書面決議)
	地鎮祭
	第3回評議員会
12月	第8回理事会(書面決議)
	第9回理事会(書面決議)
	第4回評議員会(書面決議)
	第10回理事会(書面決議)
	利用者、職員全体会議
	大掃除
	年末年始休み
2月	町内園児スモック等販売促進
3月	第11回理事会
	第5回評議員会
毎月	誕生会
	防災訓練
	余暇活動

9.各種会議

- ・利用者、職員全体会議・・・休み中の連絡事項等
- ・お弁当会議・・・実績報告他
- ・利用者、職員全体会議・・・休み中の連絡事項等

Ⅱ.利用者の状況

1.各事業の定員及び現員 令和4年3月31日現在 (単位:人)

事業名	定員	現員(利用者数)
生活保護授産施設	20	15
就労継続支援B型事業	40	45
自立訓練(生活訓練)	10	9
計	70	69

2.月別現員数(令和3年4月1日～令和4年3月31日) (単位:人)

		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
		初日の現員数	11	10	10	10	10	10	10	10	13	14	15	16	15
生保授産事業	入所数	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1	1	0	0	6
	退所数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
	月末の現員数	10	10	10	10	10	10	10	13	14	15	16	15	15	148

		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
就労継続 支援B型事 業	初日の現員数	47	48	46	47	46	44	44	43	43	43	43	43	537
	入所数	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6
	退所数	1	2	1	1	2	0	1	0	0	0	0	0	8
	月末の現員数	48	46	47	46	44	44	43	43	43	43	43	45	535
自立訓練 (生活訓練)	初日の現員数	5	7	6	6	7	7	7	8	8	7	8	8	84
	入所数	2	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	7
	退所数	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
	月末の現員数	7	6	6	7	7	7	8	8	7	8	8	9	88
月末の現員数		65	62	63	63	61	61	64	65	65	67	66	69	771

※退所者について

●生活保護授産事業の2名のうち

1名自宅生活、1名就労継続支援B型へ切替

●就労継続支援B型事業の7名のうち、

2名就職、3名は生活訓練へ切替、2名自宅生活

3.障がい者手帳の内訳(主とした障がいを優先に表記)

R4.3.31現在

身体障害者手帳

(単位:人)

障害等級	1級	2級	3級	4級	5級	計
生保授産事業	0	0	0	0	0	0
就労継続支援B型事業	1	3	1	1	1	7
自立訓練(生活訓練)事業	0	1	0	0	0	1
計	1	4	1	1	1	8

療育手帳 A…重度 B…中度 (単位:人)

障害等級	A	B	計
生保授産事業	0	1	1
就労継続支援B型事業	3	23	26
自立訓練(生活訓練)事業	0	0	0
計	3	24	27

精神障害手帳 (単位:人)

障害等級	1級	2級	3級	計
生保授産事業	0	0	0	0
就労継続支援B型事業	1	6	3	10
自立訓練(生活訓練)事業	0	6	2	0
計	1	12	5	10

4.主な障がい別 (単位:人)

障害別	身体	知的	精神	その他	計
生保授産事業	0	1	0	0	1
就労継続支援B型事業	6	26	12	1	45
自立訓練(生活訓練)事業	1	0	8	0	9
計	7	27	20	1	55

5.性別・年齢

R4.3.31現在

(単位:人)

性別	区分	年代別								計	平均年齢
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代		
生保授産事業	男	0	0	0	1	3	2	2	1	9	60
	女	0	0	1	0	3	2	0	0	6	
	計	0	0	1	1	6	4	2	1	15	
就労継続支援B型事業	男	0	6	0	2	7	5	1	0	21	###
	女	0	3	3	3	6	5	4	0	24	
	計	0	9	3	5	13	10	5	0	45	
自立訓練(生活訓練)	男	1	0	1	1	1	1	0	0	5	41
	女	0	1	1	0	2	0	0	0	4	
	計	1	1	0	1	3	1	0	0	9	
合計		0	12	4	10	18	14	5	1	64	51